

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号																		
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目																		
					1. 知識・理解			2. 技能・表現			3. 思考・判断			4. 態度・志向性									
1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2	4-3										
19UENG1211	リスニング I B	1	自然な速度での発話において生じる英語に特有な音や音の変化に慣れることで、発話内容を正確に理解するなどの聴き取りに必要な基本的能力の養成を目指す。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	総合的なリスニング学習によって英語の聴き取り能力を向上させたい。実生活のさまざまな場で交わされる会話を題材に、内容の簡単なものから複雑なものへ、要点の聞き取りから詳細の聞き取りへ、またスピードの速い英語の聞き取りへと段階を追って練習する。さらにそれぞれの場に特有の会話表現を習得し会話力アップへとつないでいく。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。											◎								
19UENG2213	リスニング II	2	留学で身につけたリスニング力をもとに、まとまった量の英語を聞いて内容の概要を把握したり、スピーチなどを聞いて主張の論点や意図を把握したり、また、聞き取った内容に対する自分の主張の準備を行うなどインタラクティブなリスニング能力を身につけることを目指す。なお、本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	日常場面で話される会話やアナウンスなどを聞き取れて内容を把握する力を備えることを目標とする。また、語彙や表現およびアメリカ等の異文化の特徴について理解の深化も目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。														◎					
19UENG1112	スピーキング I A	1	[Mainstream] The primary aim of the course is to develop students' fluency and confidence in using functional oral language for daily interaction in an English-speaking country. This is one of the subjects for teaching credentials, and its goals include acquiring skills and knowledge for teaching English at school. 本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。 [ACE] Students use English as the language of classroom interaction. They listen to, comprehend and use functional dialogues. This is one of the subjects for teaching credentials, and its goals include acquiring skills and knowledge for teaching English at school. 本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	[Mainstream] This class is designed to get students to feel more comfortable with using spoken English in a variety of situations. Students are expected to talk with other students in English, give presentations, and perform basic conversations. なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。 [ACE] This course, in concert with Speaking IB, is meant to equip students to participate in academic discourse at the university level both within and beyond Japan. The class also offers foundation preparation for students studying at MFWI (Mukogawa Fort Wright Institute) . なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。																◎			

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号																			
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目																			
					1.	2.	3.	4.	1-1:	1-2:	1-3:	1-4:	2-1:	2-2:	2-3:	2-4:	3-1:	3-2:	3-3:	4-1:	4-2:	4-3:		
19UENG1121	リーディング I A	1	<p>[Mainstream]</p> <p>社会的な話題の文章を読み、様々なリーディング・スキルを身につけることを目的とする。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。</p> <p>[ACE]</p> <p>Students practice a range of reading comprehension skills to achieve an intermediate proficiency level. The class is interactive and integrated, and involves student preparation for class by reading and skill building in order to use class time for discussion and review of skills. This is one of the subjects for teaching credentials, and its goals include acquiring skills and knowledge for teaching English at school. 本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。</p>	<p>[Mainstream]</p> <p>社会的な話題の文章を読み、①要点を説明することができる、②詳細な情報を探し出すことができる、③推論することができる、④未知の語や句の意味を推測することができる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。</p> <p>[ACE]</p> <p>This course, in concert with Reading IB, is meant to equip students to participate in academic discourse at the university level both with and beyond Japan. The class also offers foundational preparation for students studying at MFWI (Mukogawa Fort Wright Institute). なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。</p>															◎					
19UENG1221	リーディング I B	1	<p>[Mainstream]</p> <p>社会的な話題の文章を読み、様々なリーディング・スキルを身につけることを目的とする。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。</p> <p>[ACE]</p> <p>Students practice a range of reading comprehension skills to achieve an intermediate proficiency level. The class is interactive and integrated, and involves student preparation for class by reading and skill building in order to use class time for discussion and review of skills. This is one of the subjects for teaching credentials, and its goals include acquiring skills and knowledge for teaching English at school. 本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。</p>	<p>[Mainstream]</p> <p>社会的な話題の文章を読み、①要点を説明することができる、②詳細な情報を探し出すことができる、③推論することができる、④未知の語や句の意味を推測することができる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。</p> <p>[ACE]</p> <p>Building upon Reading IA, this course is meant to equip students to participate in academic discourse at the university level both with and beyond Japan. The class also offers foundational preparation for students studying at MFWI (Mukogawa Fort Wright Institute). なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。</p>																◎				
19UENG2225	リーディング III	2	<p>社会的・学術的な話題の文章を読み、様々なリーディング・スキルを身につけることを目的とする。</p>	<p>社会的・学術的な話題の文章を読み、①要点を説明することができる、②詳細な情報を探し出すことができる、③推論することができる、④論理構造を説明することができる、⑤批判/評価することができる。</p>															◎					

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号														
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目														
					1. 知識・理解			2. 技能・表現			3. 思考・判断			4. 態度・志向性					
1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2	4-3						
19UENG4118	オーラルコミュニケーションⅡA	4	This course builds on the skills introduced in Oral Communication I A and B. Students will debate and discuss a number of sociocultural, economic and political issues related to participation in the local-global community.	Students will continue to develop debate and discussion skills, through interaction with course materials, their instructor, and each other. By the end of the course, the student should feel confident using English to communicate about a wide range of issues in a professional, academic manner.										○	◎				
19UENG4218	オーラルコミュニケーションⅡB	4	In this course, students will continue to debate and discuss a number of sociocultural, economic and political issues related to participation in the local-global community.	Students will continue to develop debate and discussion skills, through interaction with course materials, their instructor, and each other. By the end of the course, the student should feel confident using English to communicate about a wide range of issues in a professional, academic manner.										○	◎				
19UENG1141	英語の発音A	1	英語の発音の特徴を理解し、円滑なコミュニケーションを図るための発音を身につけることを目標とする。そのために、母音と子音、音連続に伴う現象、強形・弱形、強勢、音調などについての知識を深めて、より正確な発音ができるように演習を行う。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	円滑なコミュニケーションを図るための発音を身につけ、より正確な発音ができるように演習を行う。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。											◎				
19UENG1241	英語の発音B	1	英語の発音の特徴を理解し、円滑なコミュニケーションを図るための発音を身につけることを目標とする。そのために、母音と子音、音連続に伴う現象、強形・弱形、強勢、音調などについての知識を深めて、より正確な発音ができるように演習を行う。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	円滑なコミュニケーションを図るための発音を身につけ、より正確な発音ができるように演習を行う。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。											◎				
19UENG1142	活用文法A	1	近年、コミュニケーションを全面に押し出すあまり、ともすると文法を軽視するような風潮が見受けられる。しかし、文法を学ぶということは、実際に言語を使ううえで役に立つだけではなく、相手の言語文化の根幹を学ぶということであり、つまり、教養を身につけるということでもある。文法の学習にはこの二つの意義があることを踏まえ、この科目は、中学校および高校で既習の英文法について、重要項目を総復習し、基礎的な文法力を確固たるものにするを主な目的としている。なお、本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能に活用できる文法力を養成するために、文法に関する知識をより深くより正確なものにすること、そして、実際に使えるようになることが目標である。教職を目指す学生にとっては、中学校・高校で英語を教える際に必要な知識や技能を身につけることも目標のひとつである。教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。												◎			

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号														
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目														
					1. 知識・理解		2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性								
					1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4	3-1	3-2	3-3	4-1	4-2	4-3	
19UENA3133	翻訳ワークショップA	3	ビジネス文書、技術書等から文学作品までを視野に入れて、実践的な翻訳力を養う。英語と日本語におけるものとのとらえ方、すなわち文化の差異を踏まえ、翻訳を実践する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	さまざまな分野の英文を、その内容にふさわしい日本語に翻訳する。その際、言語構造のみならず、文化の差異に留意し、洗練された表現力を身につけることを目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎														
19UENA3134	文学作品演習 I A	3	英語圏の文学作品を読む。この演習では文学作品の中でも、詩または戯曲をテキストとして、その作家の特質・作家を生んだ時代および文化的背景を勘案しつつ精読する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	さまざまなジャンルの詩または戯曲を鑑賞し、作品を研究するうえで必要な知識を学ぶ。さらに先行研究を踏まえたうえで、作品分析の手法を身につけることを目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎						○						○		
19UENA3135	文学作品演習 II A	3	英語圏の文学作品を読む。この演習では文学作品の中でも、小説をテキストとして、その作家の特質・作家を生んだ時代および文化的背景を勘案しつつ精読を行う。	さまざまなジャンルの小説を精読し、小説における語り、視点、心理描写、ストーリーとプロット等、小説を研究するうえで必要な知識を学ぶ。さらに先行研究を踏まえたうえで、作品分析の手法を身につけることを目標とする。	◎						○						○		
19UENA3137	アメリカ文化と文学の流れA	3	This lecture-style course enables students to (1) comprehend presented information about American culture and literature, and (2) share their interpretations of short stories with classmates. This is one of the subjects for teaching credentials.	The stories reflect the diversity of race, class, ethnicity, dialect and geography in the U.S. They also explore universal questions of family relationships, gender issues, generational change, and cultural differences.	◎														
19UENA3233	翻訳ワークショップB	3	ビジネス文書、技術書等から文学作品までを視野に入れて、実践的な翻訳力を養う。英語と日本語におけるものとのとらえ方、すなわち文化の差異を踏まえ、翻訳を実践する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	さまざまな分野の英文を、その内容にふさわしい日本語に翻訳する。その際、言語構造のみならず、文化の差異に留意し、洗練された表現力を身につけることを目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎														
19UENA3234	文学作品演習 I B	3	英語圏の文学作品を読む。この演習では文学作品の中でも、詩または戯曲をテキストとして、その作家の特質・作家を生んだ時代および文化的背景を勘案しつつ精読する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	さまざまなジャンルの詩または戯曲を鑑賞し、作品を研究するうえで必要な知識を学ぶ。さらに先行研究を踏まえたうえで、作品分析の手法を身につけることを目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎							○					○		
19UENA3235	文学作品演習 II B	3	英語圏の文学作品を読む。この演習では文学作品の中でも小説をテキストとして、その作家の特質・作家を生んだ時代および文化的背景を勘案しつつ、作品の精読を行う。	さまざまなジャンルの小説を精読し、小説における語り、視点、心理描写、ストーリーとプロット等、小説を研究するうえで必要な知識を学ぶ。さらに先行研究を踏まえたうえで、作品分析の手法を身につけることを目標とする。	◎							○					○		

